

市民生活・都市活力部会における議論

○生活困窮者自立支援法（仮称）と生活保護制度の見直しに関する状況について

- ・札幌市長、事務方の報告

○指定都市市長会意見（案）について

- ・原案のとおり了承

○意見内容等に関わって

- ・部会各市長で意見交換等
- ・発言ポイント

「生活保護制度の見直しについて、就労自立給付金などが実効性のあるものとなるために、具体的な制度設計に当たっては、今後も国と地方との意見交換が必要である。」

「生活困窮者自立支援法の地方の財政負担は大きな問題。今後も国に対して財政措置を要求していくべき。」

「新たな生活困窮者支援を制度として位置づけたことに意味はある。後発医薬品の使用促進、指定医療機関の要件の明確化など一定の進展はあったが、医療扶助の適正化は今後も引き続き検討していく必要がある。」